

『FMかのや』が開局しました

周波数は

77.2MHz

6月23日から試験放送を行っていたNPO法人かのやコミュニティ放送が放送免許の交付を受け、8月4日、「FMかのや」が開局しました。コミュニティFMは、市町村の一部を対象とする小規模なFM放送で、県内では鹿児島市の「鹿児島シティエフエム」について2局目。周波数は77・2メガヘルツで、市内の約3万世帯で受信することができます。

大隅半島では「FMかのや」と同じ日、肝付町に「FMきもつき」（80・2メガヘルツ）が開局。志布志市でも開局準備（78・1メガヘルツ）が進められており、この3局の共同運営をNPO法人「おおすみ半島コミュニティ放送ネットワーク」が行っています。「FMかのや」では、各種情報番組や音楽番組、市民ボランティアによる自主制作番組などを中心に24時間放送を

実施。西原4丁目にあるスタジオには、開局以来一日平均約20人が訪れ番組に出演するなど、市民の交流の場にもなっています。

【問い合わせ】

おおすみ半島コミュニティ

放送ネットワーク

☎ 0994-41-1485
FAX 0994-41-0370



メインパーソナリティを務める前原さとみさん。

公共下水道の整備状況を公表します

私たちの家庭から排出される雑排水や工場などで発生した汚水は、そのまま川や海に流すと環境汚染の原因となります。公共下水道は、私たちが汚した水进行处理し、きれいな水によりみがえらせて川や海にかえしてくれる、なくてはならない重要な施設です。

市では、今後も公共下水道の整備の促進により河川などの水質改善を図る計画ですので、公共下水道の整備区域に

お住まいの人で、下水道へ未接続の人は、ぜひ接続していただくようお願いいたします。（公共下水道整備後3年以内での接続をお願いします）

また、市では、公共下水道認可区域以外の住宅や事業所に、生活排水対策として合併浄化槽の設置をお願いいたします。住宅へ小型浄化槽を設置する場合には、補助制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

●平成17年度末の市の汚水設備整備状況

総人口	105,512人	
汚水処理人口	43,283人（普及率41%）	
内 訳		
公共下水道	農業集落排水	合併浄化槽
13,273人	1,011人	28,999人
12.6%	1%	27.5%

市の公共下水道整備計画

	17年度末	第5期計画	全体計画
整備面積	359.07ha	784ha	1,348ha
汚水処理区域内人口	13,273人	24,200人	43,600人
整備率(全体)	26.6%	58.2%	

市では、昭和54年に公共下水道の基本計画を策定し、公共下水道の整備を進めています。具体的な整備については、平成17年度に、第5期計画（平成17年度～平成23年度）を策定し、引き続き事業を進めています。

※平成18年度の整備区域は、寿3・7丁目、北田町、西原1丁目、古前城町、王子町、上谷町の各一部35.56haの予定です。

【問い合わせ】

市下水道課 ☎ 0994-31-1133